

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の内容・方法》

科目名	子どもの健康と安全				
担当者氏名	坂口 木実				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

子どもの健康と安全科目では、広く保育現場における子ども一人ひとりまたは集団の健康管理や安全管理に必要な知識と技術の習得が必要であり、日頃からの組織的な環境整備や衛生管理、事故防止及び安全対策、危機管理・災害対策のあり方を解説し、子どもの事故や病気など健康上の問題が生じたときに適切な状況判断や対応ができるよう、的確な看護や応急手当、救急・救命処置の実際として、薬の飲ませ方や嘔吐物の処理、気道異物の除去や心肺蘇生法などの演習を行い、その技術を習得していただく。そのほか、保育における保健的対応の基本的な考え方や関連ガイドラインを踏まえ、保育現場の健康課題に対する保健活動の計画や評価のあり方を解説する。

《授業の到達目標》

1. 保育現場における環境整備、衛生管理、事故防止及び安全対策、危機管理・災害対策を具体的に理解する。
2. 子どもの体調不良等に対する適切な対応について具体的に習得する。
3. 保育における保健的対応の基本を踏まえ、子どもの発達や状況に即した適切な対応を習得する。
4. 子どもの健康及び安全の管理に関わる組織的取り組みや保健活動の計画評価について理解する。

《成績評価の方法》

授業内で実施する課題ワークシート50%
 課題研究によるワークシート20%
 平常点(演習への取り組み受講態度等)30%

《参考図書》

授業時に適宜紹介する。

《教科書》

『これだけはおさえたい！保育者のための子どもの健康と安全』 鈴木美枝子（創成社）
 『これだけはおさえたい！保育者のための子どもの保健』 鈴木美枝子（創成社）1年次使用

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：M09
 担当形態：単独
 幼稚園教諭：・
 保育士：必修

《担当教員の業務経験と授業の関連》

政令指定都市の行政保健師として地域保健活動と市の母子保健施策や感染症対策・災害時要援護者支援を担当した経験から、子どもの健康と安全を守る保育の内容と方法の演習を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	保育者に求められる保健活動とは	授業の概要・計画(15回の教科書該当頁等)・内容、到達目標、評価方法を知り、本科目を学ぶ意義・目的を把握する / 1年次で学んだ「子どもの保健」の授業内容を再確認しておく【30分】
2	体調不良への対応(1) 症状への対応	子どもの主な症状発生時の適切な対応を知り、嘔吐物の処理の実際を演習して体得する / 教科書該当頁より演習ポイントを確認しておく【30分】
3	体調不良への対応(2) 応急手当	子どもの創傷、打撲、捻挫、骨折等の応急手当を知り、止血法や包帯法の実際を演習して体得する / 教科書該当頁より演習ポイントを確認しておく【30分】
4	体調不良への対応(3) 応急手当	子どもの口腔、耳鼻・目の異物、誤飲・誤嚥の応急手当を知り、気道異物の除去の実際を演習して体得する / 教科書該当頁を読み演習ポイントを確認しておく【30分】
5	健康と安全の管理(1) 子どもの事故	年齢別にみた子どもの事故の特徴を知り、保育施設での事故の現状を把握する / 該当する教科書ワークシートを用いて子どものけがの特徴を再確認し、救急箱の必要な中身を再確認しておく【30分】
6	健康と安全の管理(2) 事故防止と安全対策	保育室内と保育室外の事故防止と日常の安全対策を知り、事故発生時の対応を習得する / 該当する教科書ワークシートを用いて保育室内・保育室外の危険箇所と安全な環境づくりを再確認しておく【30分】
7	体調不良への対応(4) 救急・救命処置	一次救命処置とAEDの使い方を知り、子どもの心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸)の実際を演習して体得する / 教科書該当頁より演習ポイントを確認しておく【30分】
8	健康と安全の管理(3) 衛生管理	保育施設内外の衛生管理と職員の衛生管理を知り、日常における環境衛生検査(日常点検)を理解する / 保育所における感染症ガイドラインと学校環境衛生マニュアルを再確認しておく【30分】
9	健康と安全の管理(4) 危機管理と災害への備え	健康と安全管理における危機管理として災害への平常時の対策を知り、災害発生時の組織的対応を習得する / 防災・防犯・引き渡し訓練の方法と非常用持ち出し袋の中身を再確認しておく【30分】
10	体調不良への対応(5) 症状への対応	子どもの体調不良時の状況判断とその対処を知り、薬法や薬の扱い方・与え方の実際を習得する / 子どもの主な症状への対応ワークシートにより的確な状況判断と適切な対処を整理して再確認しておく【30分】
11	感染症の集団発生対策	感染症の集団発生の予防を知り、集団発生時の対応を習得する / 該当する教科書ワークシートを用いて子どもの感染症を再確認し、感染症対策ガイドラインにある意見書や登園届の取り扱いを確認しておく【30分】
12	保育における保健的対応	保育における保健的対応の取り組みを知り、3歳未満児や要個別配慮児への保健的対応を把握する / 該当する教科書ワークシートを用いて、自分の歯みがきをチェックし、仕上げ歯みがきの指導を確認する【30分】
13	保育における保健活動の計画と評価	保健活動の計画と評価を知り、保健活動の家庭、地域、専門機関との連携を把握する / 該当する教科書ワークシートを用いて保護者への情報の伝え方の注意を確認し、情報の共有のあり方を再確認する【30分】
14	健康と安全を守る保育環境	【課題研究】子どもの健康と安全を守る保育環境として、コロナ禍を意識した環境衛生検査の日常点検項目を具体的に考える / 課題に関する教科書該当頁等を再確認し、課題研究ワークシートに考えをまとめる【90分】
15	健康と安全を守る実施体制	【課題研究】子どもの健康と安全を守る組織的取り組みとして、災害時、救援物資が届くまでに必要とする備蓄品を考える / 課題に関する教科書該当頁等を再確認し、課題研究ワークシートに考えをまとめる【90分】